

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：10:00～18:00

休館日：4/3(月)・10(月)・17(月)・24(月)・27(木)

絵と図でよくわかる時間の謎

流れゆく過去・現在・未来

(ニュートン編集部、ニュートンプレス)



時間の流れとは何か。時間はなぜ、過去へと流れないのか。時間はほんとうに存在するのか。「パラレルワールド」で過去は変えられるのか。謎多き時間の正体に豊富な画像やイラストとともにせまります。

ロボットは泣くのか？

おはなしサイエンス AI(人工知能)

(佐藤まどか、酒井以、講談社)



「人類にAIは必要か?」というディベートのお題に、肯定派として挑む小学生の新作は、リサーチの過程でAIの可能性と恐ろしさを知り…。[AI]と小～中学校で学ぶ理科の内容との関連を解説する「ひとくちメモ」も収録しています。

世界を変えた100の手紙 上、下

(コリン・ソルター、原書房)



歴史のターニングポイントとなったメモから世界的スキャンダルとなったメールまで、衝撃的な手紙を年代順に収録。上は、レオナルド・ダ・ヴィンチの手紙、ネルソン提督が戦闘前夜に送った

信号旗のメッセージなど。下は、タイタニック号の乗客が書いた手紙、ネルソン・マンデラの南アフリカ首相への最後通牒などを紹介します。

いよいよあしたは

(ナターシャ・ウィング、ジュリー・ダレル、サンマーク出版)



幼稚園や保育園にはじめて通う子どもたち。これからいくところはいったいどんなところだろう？先生はやさしいかな？期待と興奮が満ちるなか、子どもたちが向かうと…。幼稚園や保育園に行く前に読みたい絵本です。

紹介文：TRC MARC

お知らせ

- ▶テーマ展示「なつかしい昭和」「ディズニー大集合」
- ▶ぬいぐるみおとまり会 4/22(土) 午後2時から 定員10名
- ▶としょかんスタンプラリー 4/29(土)～7/30(日)
- ▶「絵本のよみきかせ会」毎週土曜日 午後2時から
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

『垂井町史』通史編・史料編
タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館
で販売中 各4,000円

歴史書にも名前が出て、いる人物で、和銅六年(七一三)に美濃守である笠朝臣麻呂らとともに、木曾路の開発に貢献したことを賞せられ、田二町を与えられました。木曾路が開かれるまで、美濃国から信濃国へ向かうには、東山道の難所である神坂峠を通り、伊那谷へ抜けなければなりませんでしたが、この事業により、人々は安全に信濃国へ抜けることができるようになったのです。



▲荒田神社

歴史探訪

木曾路を開いた伊福部君荒當

伊吹の集落の西の外れの田んぼの中に、「荒田神社」という標柱が立つ祠ほくらがあります。これは、古代、伊吹に住んでいた豪族、伊福部氏の荒當あらかたを祀る神社です。

荒當は、